

## 産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2024年1-3月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

### 〔調査結果の概要〕

今期の調査は268社から回答があった。景況判断DIは▲18となり、前期調査から7ポイント悪化した。来期の見通しは▲19となり、1ポイント悪化する見込みとなっている。

経営上の問題点については、「従業員の不足」、「修理、修繕費等の増加」の回答割合が最も高かった。

以下、その他業況感DIの内訳

前期(2023年10-12月)に対して、

- ・売上高DIは▲10で、22ポイント悪化
- ・処理量DIは▲18で、26ポイント悪化
- ・営業利益DIは▲11で、6ポイント悪化
- ・資金繰りDIは▲2で、同水準
- ・借入難易度DIは9で、4ポイント改善
- ・設備投資DIは3で、8ポイント改善
- ・従業員数DIは▲7で、4ポイント悪化
- ・契約単価DIは、収集運搬が8で、同水準  
処分が5で、2ポイント悪化

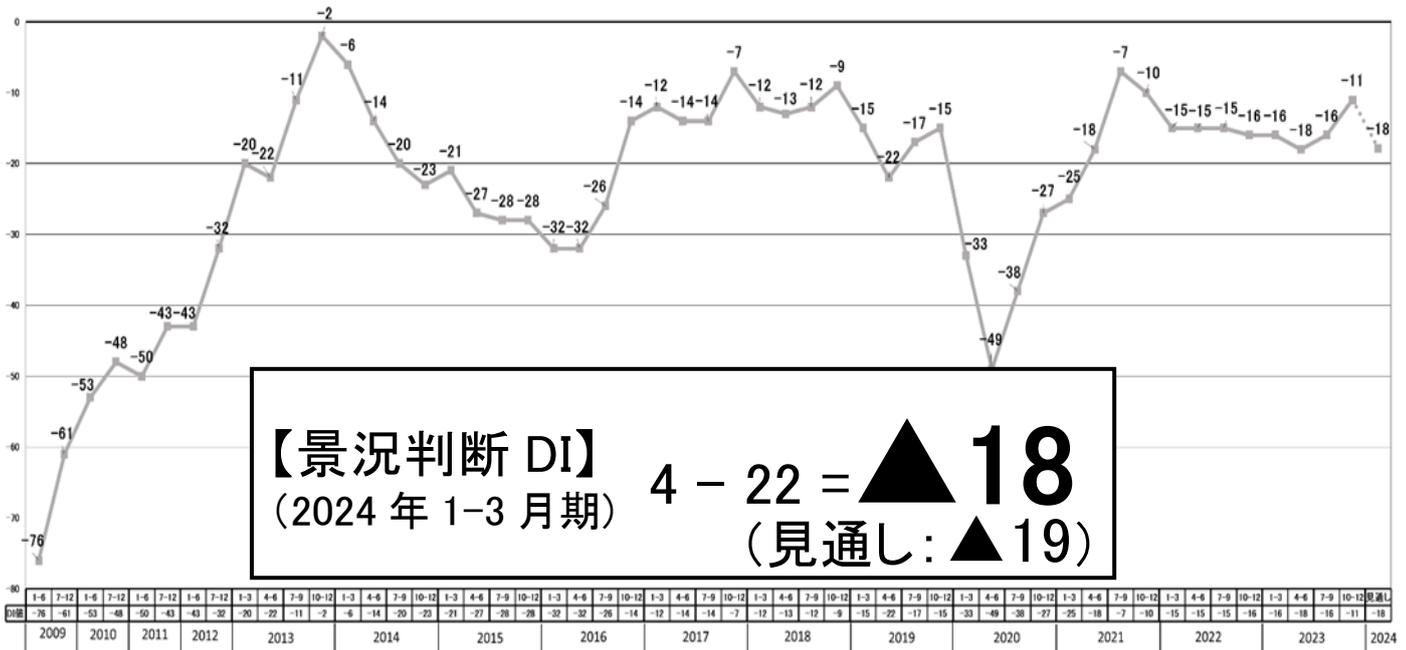
- 売上高の動向については、前年同期比で8.7%増となった。
- 処理量の動向については、前年同期比で3.8%増となった。
- 経常利益率については、前年同期比で0.8%減となった。

※DIとはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

### 〔調査の要領〕

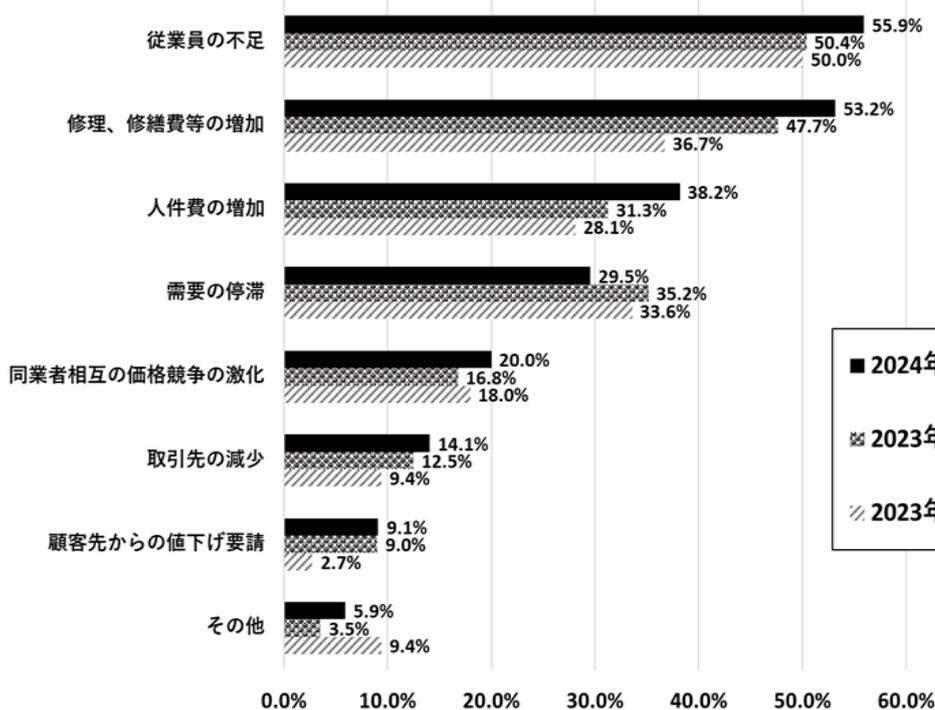
- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法:Webによるアンケート
- 調査期間:令和6年4月1日~4月30日
- 回答企業数:268社

景況判断DI(2009年1-6月期~2023年10-12月期と見通し)



経営上の問題点(複数回答可)

<2024年1-3月期 (回答企業数: 220社) >

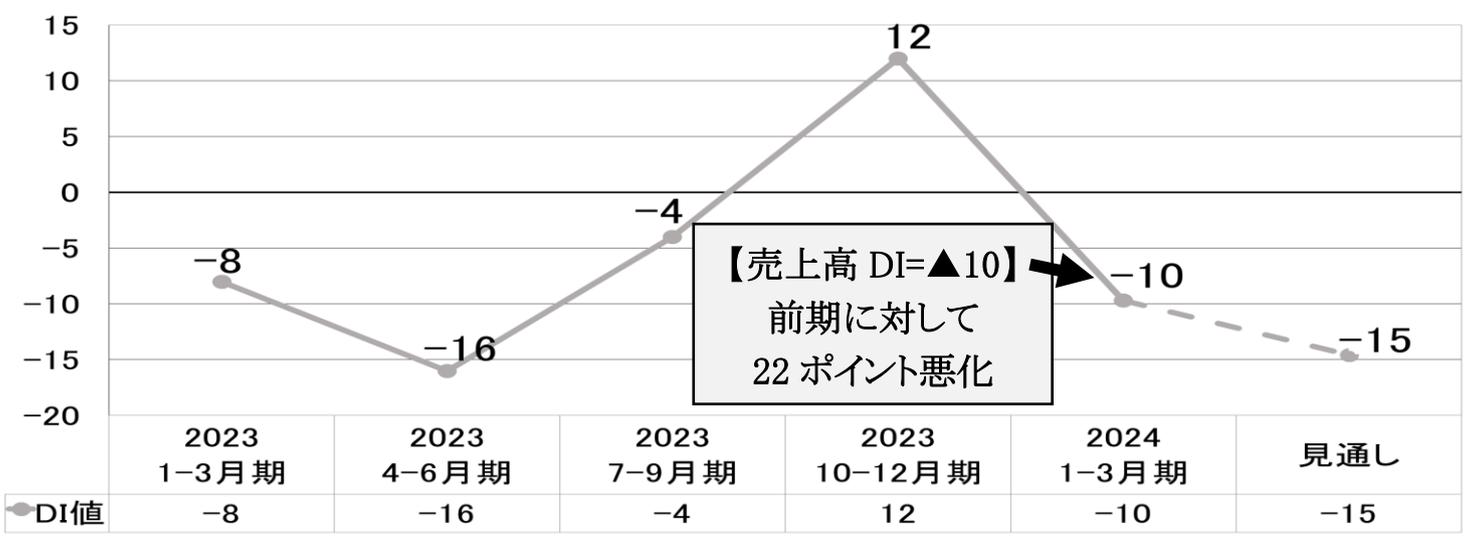


■ 2024年1-3月期 (回答企業数: 220社)

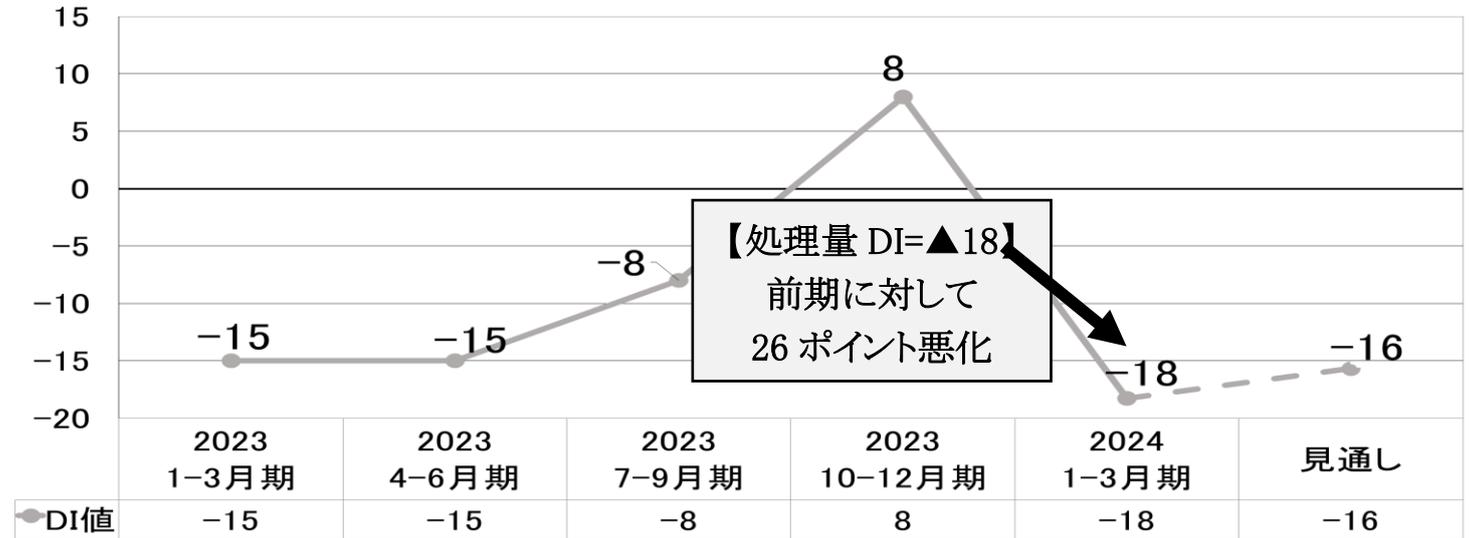
▨ 2023年10-12月期 (回答企業数: 256社)

▧ 2023年7-9月期 (回答企業数: 256社)

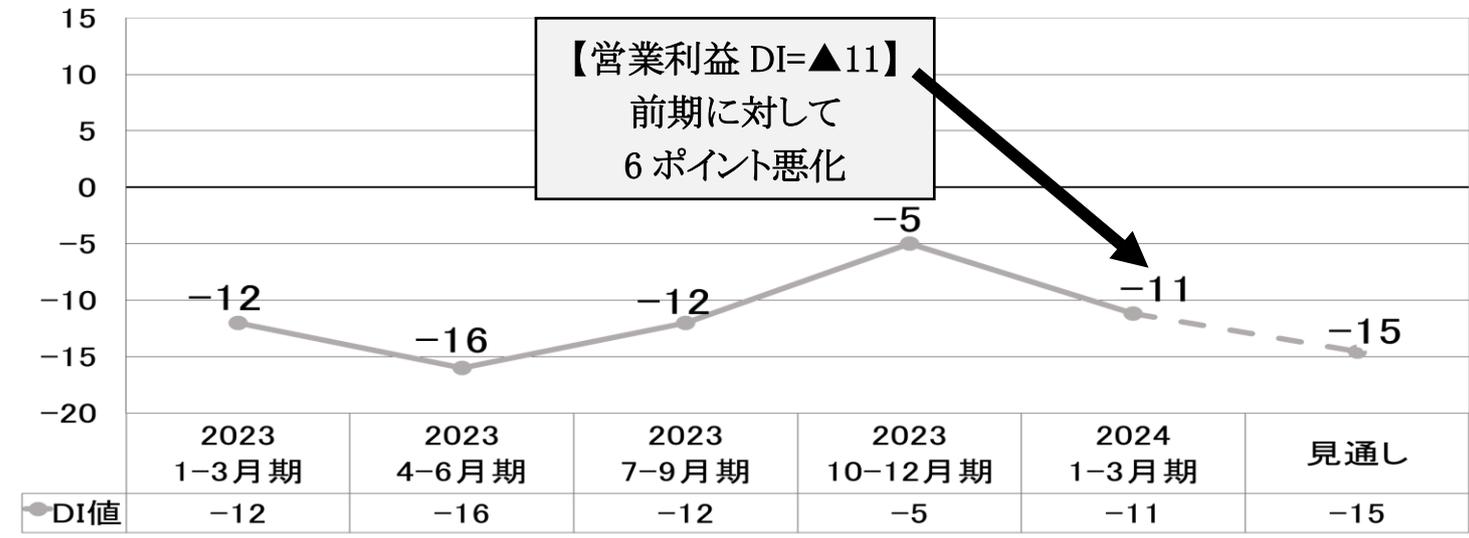
### 売上高DI (2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)



### 処理量DI (2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)

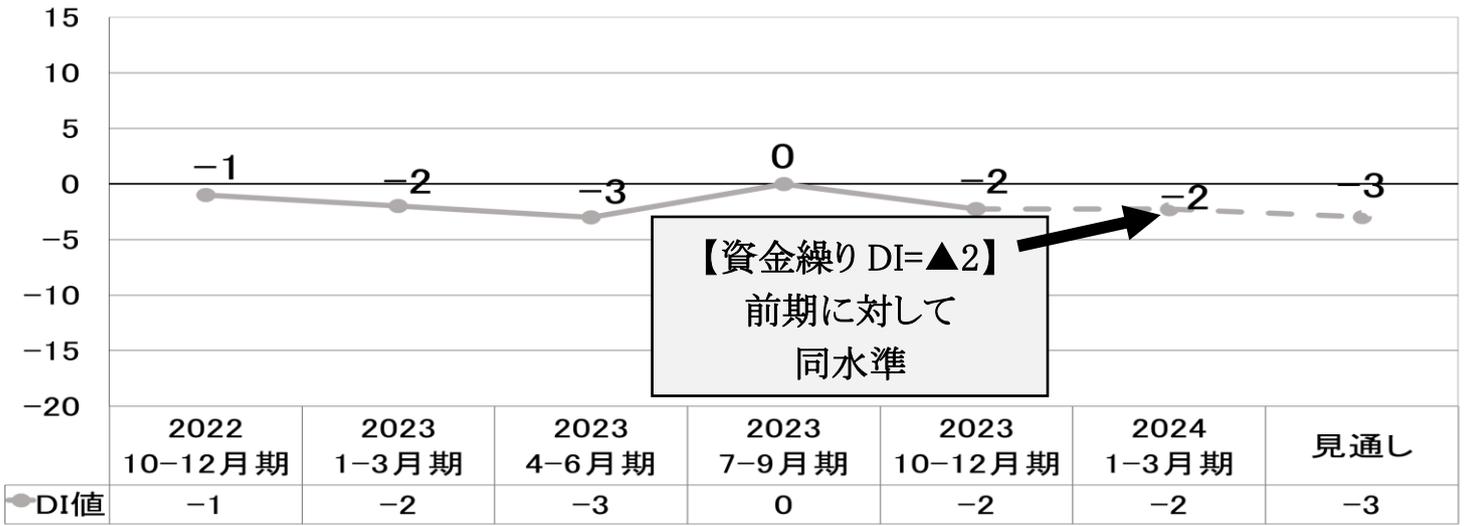


### 営業利益DI (2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)



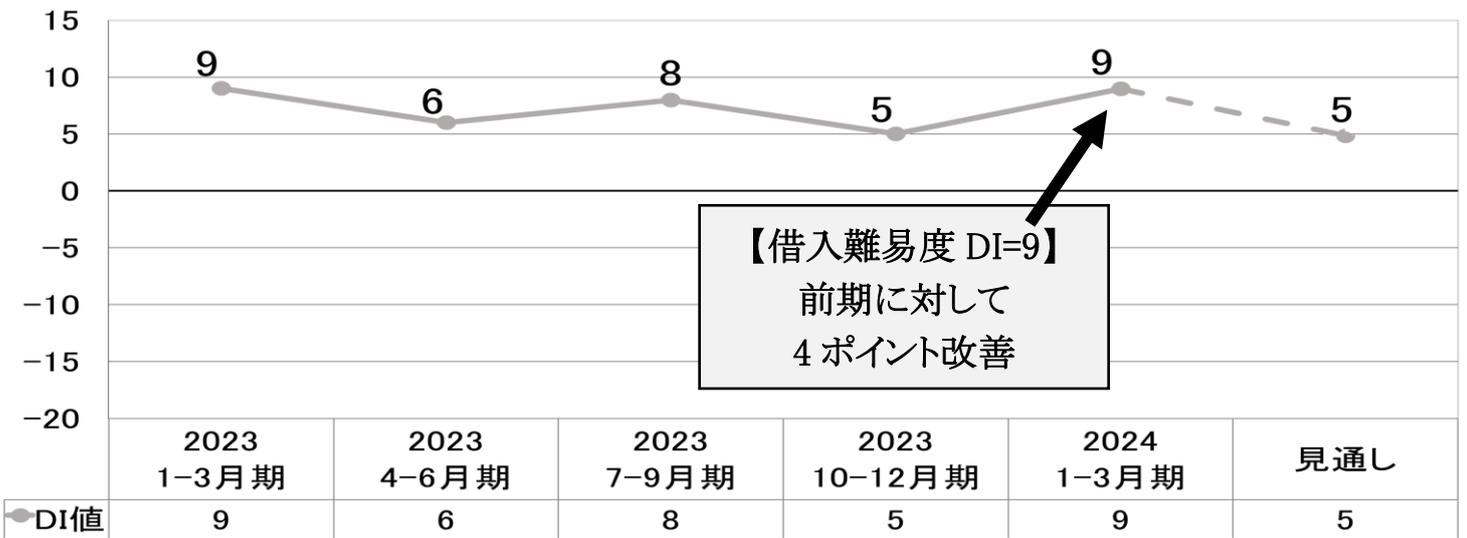
### 資金繰りDI

(2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)



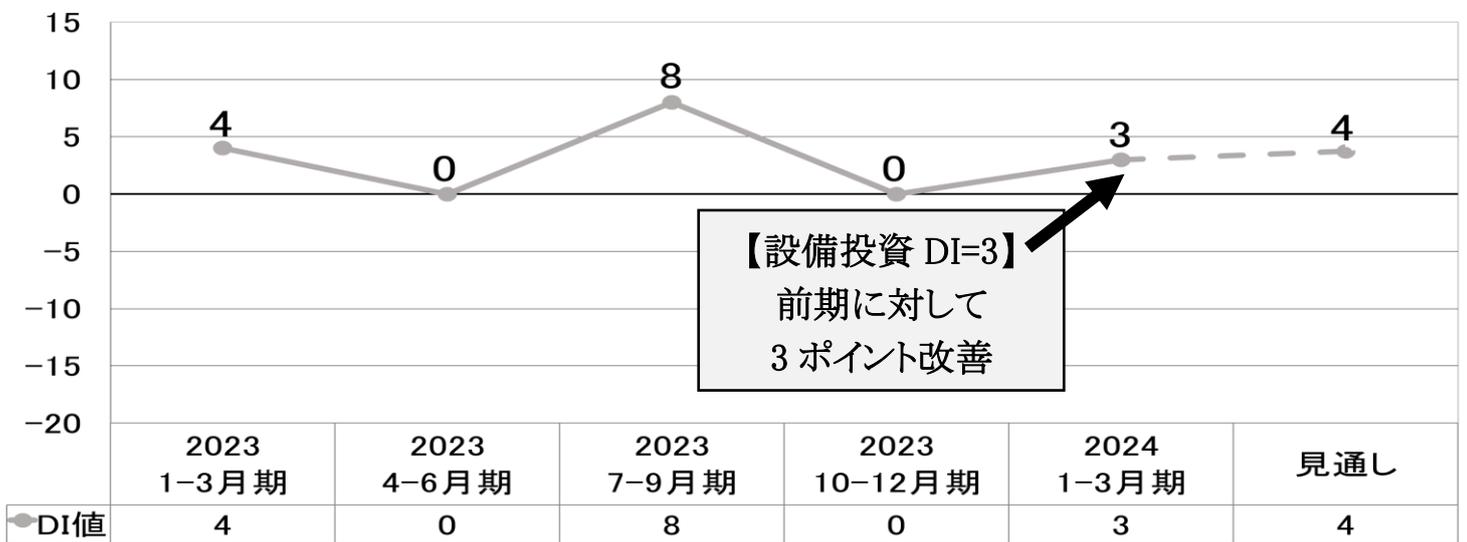
### 借入難易度DI

(2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)

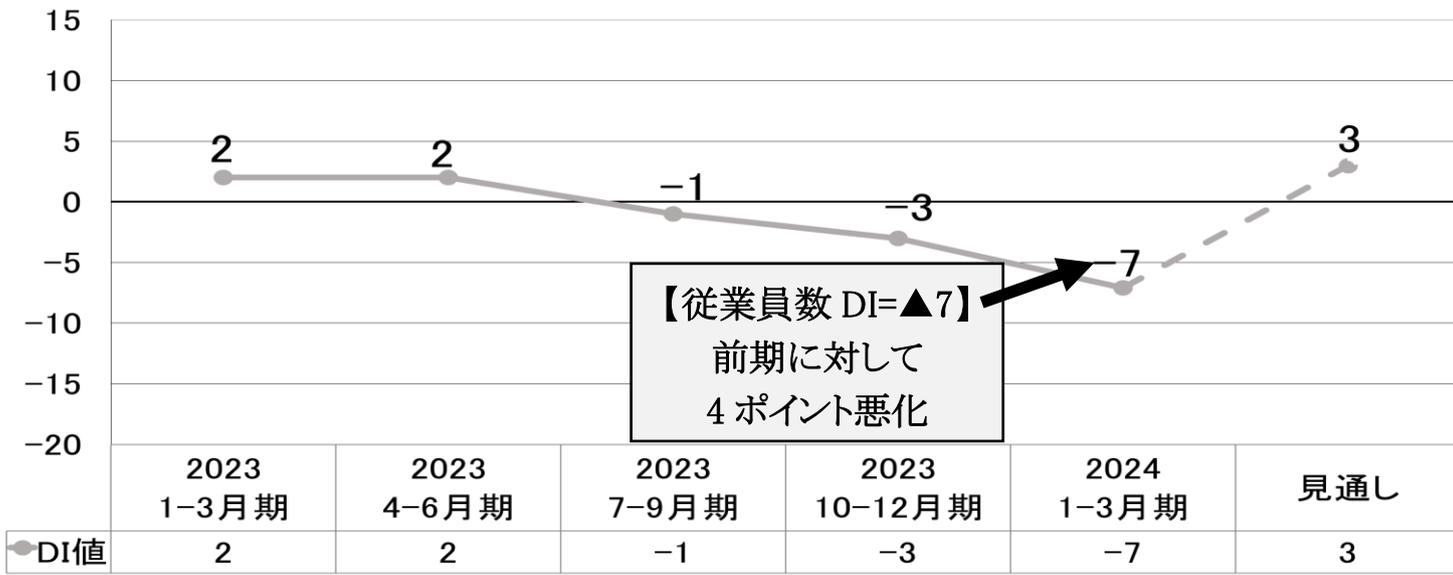


### 設備投資DI

(2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)



## 従業員数DI (2023年1-3月期～2024年1-3月期と見通し)



【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

